



危険場所への設置に関する情報

この付録には、危険場所への Cisco IE 5000 強化型アグリゲータの設置に関する情報が記載されています。

危険場所への設置に関する警告

注意:クラス I、ディビジョン/ゾーン 2 の危険場所環境に設置する場合は、少なくとも IP54 保護レベルの ATEX 認定ラックに設置する必要があります。

注意:スイッチ周囲のエアフローが妨げられないようにしてください。スイッチの過熱を防止するには、少なくとも次のスペースが必要です。

- 上下: 4.4 cm (1.75 インチ)

- 側面: 4.4 cm (1.75 インチ)

- 前面: 4.4 cm (1.75 インチ)

さらに高密度の配置が必要な場合は、Cisco Technical Assistance Centre (TAC) にお問い合わせください。

注意:クラス I、ディビジョン/ゾーン 2 の危険場所環境に設置する場合は、汚染度 2 (IEC 60664-1 準拠) の環境に設置する必要があります。

注意:この機器はクラス I、ディビジョン 2、グループ A、B、C、D、または危険のない場所のみでの使用に適しています。

注意:爆発性雰囲気の可能性があるときは、SFP または SFP+ モジュールの取り付けおよび取り外しを行わないでください。

注意:爆発性雰囲気の可能性があるときは、電源の取り付け、および取り外しを行わないでください。

注意:爆発性雰囲気の可能性があるときは、USB コンソール サービス ポートを使用しないでください。

警告:ある種の化学薬品にさらされると、密閉されたリレー デバイスに使用されている素材の密封機能が低下する可能性があります。ステートメント 381

警告:この装置は、立ち入りが制限された場所への設置を前提としています。立ち入りが制限された場所とは、特殊なツール、ロックおよびキー、または他のセキュリティ手段を使用しないと入室できない場所を意味します。ステートメント 1017

警告:スイッチの過熱を防止するために、室温が最大推奨温度の 60 °C (140 °F) を超える環境では使用しないでください。ステートメント 1047

警告:電源が入った状態で電源やアラーム コネクタを接続したり取り外したりすると、電気アークが発生する可能性があります。危険なエリアで設置しているときは、これによって爆発が引き起こされることがあります。スイッチおよびその他の回路の電源がすべて切断されていることを確認してください。誤って電源が入らないようにするか、そのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント 1058

警告:スイッチを危険な場所に設置する場合に、DC 電源がスイッチ付近にないことがあります。以降の作業を行う前に、DC 回路を探して電源を切断し、誤って電源が入らないようにするか、または、そのエリアが危険でないことを確認してから作業を進めてください。ステートメント 1059

警告:この装置は、「オープン タイプ」の装置として提供されます。本製品をラックに取り付けるときは、想定される環境条件に合わせて設計され、通電部品に触れることによる人的被害を防ぐように適切に設計されているラックに取り付けなければなりません。ラックの内部には、工具を使わないとアクセスできないようにする必要があります。

ラックは、IP 54 または NEMA type 4 の最小限のラック定格標準を満たしている必要があります。ステートメント 1063

警告:ラック外部の周囲温度よりも 30 °C (86 °F) 高い状態に適したツイストペア導線を使用してください。ステートメント 1067

警告:クラス I、ディビジョン 2 の危険な場所で使用する場合は、この機器をその地域および国の電気規則に準拠した適切なラックと配線方法を使用して取り付ける必要があります。ステートメント 1069

警告:爆発の危険性: 装置を設置、保守、または交換する前に、そのエリアが危険でないことを確認する必要があります。ステートメント 1082

注:この機器は、適用される危険場所規格で求められる爆発、火災、衝撃、死傷の危険性評価試験が UL によって実施済みです。UL 認定では、このカテゴリの対象になる機器の GPS ハードウェア、GPS オペレーティング ソフトウェア、またはその他の GPS 関連機能の性能や信頼性は対象外です。したがって、UL は、このカテゴリの対象になる機器の GPS 関連機能の性能または信頼性に関して、いかなる表明、保証または認定も行いません。

North American Hazardous Location Approval

The following information applies when operating this equipment in hazardous locations:

English: Products marked "Class I, Div 2, GP A, B, C, D" are suitable for use in Class I Division 2 Groups A, B, C, D, Hazardous Locations and nonhazardous locations only. Each product is supplied with markings on the rating nameplate indicating the hazardous location temperature code. When combining products within a system, the most adverse temperature code (lowest "T" number) may be used to help determine the overall temperature code of the system. Combinations of equipment in your system are subject to investigation by the local Authority Having Jurisdiction at the time of installation.

Français: Informations sur l'utilisation de cet équipement en environnements dangereux:

Les produits marqués "Class I, Div 2, GP A, B, C, D" ne conviennent qu'à une utilisation en environnements de Classe I Division 2 Groupes A, B, C, D dangereux et non dangereux. Chaque produit est livré avec des marquages sur sa plaque d'identification qui indiquent le code de température pour les environnements dangereux. Lorsque plusieurs produits sont combinés dans un système, le code de température le plus défavorable (code de température le plus faible) peut être utilisé pour déterminer le code de température global du système. Les combinaisons d'équipements dans le système sont sujettes à inspection par les autorités locales qualifiées au moment de l'installation.

EMC Environmental Conditions for Products Installed in the European Union



This section applies to products to be installed in the European Union.

The equipment is intended to operate under the following environmental conditions with respect to EMC:

- A separate defined location under the user's control.
- Earthing and bonding shall meet the requirements of ETS 300 253 or CCITT K27.
- AC-power distribution shall be one of the following types, where applicable: TN-S and TN-C as defined in IEC 364-3.

In addition, if equipment is operated in a domestic environment, interference could occur.

危険場所規格

危険場所の認証および証明には次の標準規格が使用されました。	Les normes suivantes ont été appliquées pour les approbations et les certifications dans le cadre d'environnements dangereux :
ANSI/ASA 12.12.01-2013	ANSI/ASA 12.12.01-2013
CAN/CSA C22.2 No. 60079-0-11 Ed.2	CAN/CSA C22.2 n° 60079-0-11 Éd.2
CAN/CSA C22.2 No. 60079-15-12 Ed.1	CAN/CSA C22.2 n° 60079-15-12 Éd.1
CSA C22.2 No. 213-M1987	CSA C22.2 n° 213-M1987
EN 60079-0:2012+A11:2013	EN 60079-0:2012+A11:2013
EN 60079-15:2010	EN 60079-15:2010
IEC 60079-0 第 6 版	IEC 60079-0, 6e édition
IEC 60079-15 第 4 版	IEC 60079-15, 4e édition
UL 60079-0、第 5 版、2009-10-21	UL 60079-0, 5e éd., 21-10-2009
UL 60079-15、第 3 版、2009-7-17	UL 60079-15, 3e éd., 17-07-2009
アクセス ポイントでは危険な場所について次の文字列が使用されています。	Les marques d'homologation relatives aux environnements dangereux suivantes sont apposées sur le point d'accès :
クラス 1、Div 2、グループ A B C D	Classe 1, Div 2, Groupes A B C D
クラス 1、ゾーン 2、Ex nA nC IIC T4 Gc X	Classe 1, Zone 2, Ex nA nC IIC T4 Gc X
II 3 G、Ex nA nC IIC T4 Gc 	II 3 G、Ex nA nC IIC T4 Gc 
DEMKO 14 ATEX 1435X	DEMKO 14 ATEX 1435X
クラス 1、ゾーン 2、AEx nA nC IIC T4 Gc	Classe 1, Zone 2, AEx nA nC IIC T4 Gc

